

# 平成 30 年度 病院事業決算状況

都道府県名 東京都

総務省

## - 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ
-	広尾病院	2
-	大塚病院	3
-	駒込病院	4
-	墨東病院	5
-	多摩総合医療センター	6
-	神経病院	7
-	松沢病院	8
-	小児総合医療センター	9
青梅市	総合病院	10
町田市	町田市民病院	11
日野市	市立病院	12
稲城市	市立病院	13
奥多摩町	奥多摩病院	14
八丈町	八丈病院	15
阿伎留病院企業団	阿伎留医療センター	16
昭和病院企業団	公立昭和病院	17
福生病院組合	公立福生病院	18

<b>病院事業決算状況</b> <b>( 30 年度)</b>				都道府県名	東京都
				市町村・組合名	
				病院名	広尾病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透I 訓カ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	36,684 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨 災 輪		
診療科数	28	看護配置	7 : 1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象	類似区分	400床以上～500床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	396	72.9	68.2	64.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	30	76.8	79.2	78.6
感染症	-	-	-	-
計	426	73.2	68.9	65.4
平均在院日数（一般病床のみ）		10.6	10.8	11.5

設立団体の状況		
人口（人）	13,515,272	
決算規模（千円）	7,379,011,980	
標準財政規模（千円）	3,824,151,838	
財政力指数	1.17884	
経常収支比率（%）	77.5	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	1.5
	将来負担比率（%）	22.7

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	66.7
修正医業収支金額（千円）	9,687,599

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	12,853,513			
1 経常収益	12,853,513			
(1) 医業収益	10,870,797			
入院収益	7,690,130			
外来収益	1,897,083			
診療収入計	9,587,213			
その他医業収益	1,283,584			
(うち他会計負担金)	1,183,198			
(2) 医業外収益	1,982,716			
(うち国・都道府県補助金)	14,014			
(うち他会計補助・負担金)	1,501,381			
(うち長期前受金戻入)	20,696			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	15,004,970			
2 経常費用	15,004,970			
(1) 医業費用	14,516,564			
職員給与費	6,915,819	63.6	56.0	54.1
材料費	3,011,302	27.7	24.1	26.3
(うち薬品費)	572,952	5.3	12.6	13.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	2,355,323	21.7	11.1	12.3
減価償却費	1,265,840	11.6	9.2	8.3
経費	3,212,558	29.6	23.2	19.0
(うち委託料)	1,458,993	13.4	11.3	9.1
研究研修費	88,463			
資産減耗費	22,582			
(2) 医業外費用	488,406			
(うち支払利息)	8,119	0.1	1.6	1.5
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-2,151,457			
純損益	-2,151,457			
累積欠損金	2,117,259			
経常収支比率	85.7		98.2	99.3
医業収支比率	74.9		88.3	92.3
他会計繰入金対経常収益比率	20.9		12.5	9.9
他会計繰入金対医業収益比率	24.7		14.6	11.2
他会計繰入金対総収益比率	20.9		12.5	9.9
実質収益対経常費用比率	67.8		86.0	89.4

備考：  
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	268,970,346
1 固定資産	169,349,867
(1) 有形固定資産	130,143,742
(2) 無形固定資産	858,440
(3) 投資その他の資産	38,347,685
2 流動資産	99,620,479
(1) 現金及び預金	74,421,333
(2) 未収金及び未収収益	25,301,711
(3) 貸倒引当金（ ）	883,818
(4) 貯蔵品	779,666
3 繰延資産	-
負債合計	137,199,704
1 固定負債	91,303,213
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	52,253,392
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	36,075,004
(7) リース債務	2,974,817
2 流動負債	42,148,342
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	18,380,755
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	4,760,538
(6) リース債務	2,249,214
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	16,757,382
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,748,149
(1) 長期前受金	4,784,833
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	1,036,684
資本合計	131,770,642
1 資本金	126,056,020
2 剰余金	5,714,622
(1) 資本金剰余金	3,102,977
(2) 利益剰余金	2,611,645
負債・資本合計	268,970,346
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	2,600,865	2,684,579
資本勘定繰入	-	-
計	2,600,865	2,684,579

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	-
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> <b>( 30 年度 )</b>				都道府県名	東京都
				市町村・組合名	
				病院名	大塚病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	43,653 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨 災 輪		
診療科数	23	看護配置	7 : 1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象	類似区分	500床以上		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	508	66.1	70.9	76.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	508	66.1	70.9	76.2
平均在院日数（一般病床のみ）		11.5	12.2	13.2

設立団体の状況		
人口（人）	13,515,272	
決算規模（千円）	7,379,011,980	
標準財政規模（千円）	3,824,151,838	
財政力指数	1.17884	
経常収支比率（%）	77.5	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	1.5
	将来負担比率（%）	22.7

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	71.3
修正医業収支金額（千円）	9,596,369

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	12,547,131			
1 経常収益	12,547,131			
(1) 医業収益	10,046,108			
入院収益	7,017,918			
外来収益	2,458,855			
診療収入計	9,476,773			
その他医業収益	569,335			
(うち他会計負担金)	449,739			
(2) 医業外収益	2,501,023			
(うち国・都道府県補助金)	25,783			
(うち他会計補助・負担金)	2,141,010			
(うち長期前受金戻入)	11,202			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	13,897,751			
2 経常費用	13,876,351			
(1) 医業費用	13,463,256			
職員給与費	7,057,550	70.3	56.0	49.8
材料費	1,955,516	19.5	24.1	28.0
(うち薬品費)	850,126	8.5	12.6	14.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,022,021	10.2	11.1	12.8
減価償却費	1,042,350	10.4	9.2	8.3
経費	3,325,064	33.1	23.2	20.7
(うち委託料)	1,569,567	15.6	11.3	11.4
研究研修費	72,805			
資産減耗費	9,971			
(2) 医業外費用	413,095			
(うち支払利息)	150	-	1.6	1.4
(3) 特別損失	21,400			
損益				
経常損益	-1,329,220			
純損益	-1,350,620			
累積欠損金	1,334,016			
経常収支比率	90.4		98.2	99.5
医業収支比率	74.6		88.3	92.8
他会計繰入金対経常収益比率	20.6		12.5	9.1
他会計繰入金対医業収益比率	25.8		14.6	10.3
他会計繰入金対総収益比率	20.6		12.5	9.0
実質収益対経常費用比率	71.8		86.0	90.4

備考：  
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	268,970,346
1 固定資産	169,349,867
(1) 有形固定資産	130,143,742
(2) 無形固定資産	858,440
(3) 投資その他の資産	38,347,685
2 流動資産	99,620,479
(1) 現金及び預金	74,421,333
(2) 未収金及び未収収益	25,301,711
(3) 貸倒引当金（ ）	883,818
(4) 貯蔵品	779,666
3 繰延資産	-
負債合計	137,199,704
1 固定負債	91,303,213
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	52,253,392
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	36,075,004
(7) リース債務	2,974,817
2 流動負債	42,148,342
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	18,380,755
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	4,760,538
(6) リース債務	2,249,214
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	16,757,382
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,748,149
(1) 長期前受金	4,784,833
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	1,036,684
資本合計	131,770,642
1 資本金	126,056,020
2 剰余金	5,714,622
(1) 資本金剰余金	3,102,977
(2) 利益剰余金	2,611,645
負債・資本合計	268,970,346
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,997,611	2,590,749
資本勘定繰入	-	-
計	1,997,611	2,590,749

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	-
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> <b>( 30 年度)</b>				都道府県名	東京都
				市町村・組合名	
				病院名	駒込病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透I 訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	73,078 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨が感災 輪		
診療科数	36	看護配置	7 : 1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象	類似区分	500床以上		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	785	76.6	80.2	76.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	30	-	-	-
計	815	73.8	77.3	73.3
平均在院日数（一般病床のみ）		13.8	14.7	15.2

設立団体の状況		
人口（人）	13,515,272	
決算規模（千円）	7,379,011,980	
標準財政規模（千円）	3,824,151,838	
財政力指数	1.17884	
経常収支比率（%）	77.5	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	1.5
	将来負担比率（%）	22.7

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	82.3
修正医業収支金額（千円）	26,097,017

損益計算書（千円・%）					
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均	
総収益	33,375,085				
1 経常収益	33,375,085				
(1) 医業収益	26,805,098				
入院収益	14,471,373				
外来収益	11,084,379				
診療収入計	25,555,752				
その他医業収益	1,249,346				
(うち他会計負担金)	708,081				
(2) 医業外収益	6,569,987				
(うち国・都道府県補助金)	81,782				
(うち他会計補助・負担金)	5,221,246				
(うち長期前受金戻入)	31,357				
(うち資本費繰入収益)	-				
(3) 特別利益	-				
(うち他会計繰入金)	-				
総費用	33,719,784				
2 経常費用	33,719,784				
(1) 医業費用	31,693,067				
職員給与費	11,567,766	43.2	56.0	49.8	
材料費	693,567	2.6	24.1	28.0	
(うち薬品費)	57,099	0.2	12.6	14.8	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	636,468	2.4	11.1	12.8	
減価償却費	2,366,755	8.8	9.2	8.3	
経費	16,617,157	62.0	23.2	20.7	
(うち委託料)	14,349,437	53.5	11.3	11.4	
研究研修費	418,033				
資産減耗費	29,789				
(2) 医業外費用	2,026,717				
(うち支払利息)	249,658	0.9	1.6	1.4	
(3) 特別損失	-				
損益					
経常損益	-344,699				
純損益	-344,699				
累積欠損金	-				
経常収支比率	99.0		98.2	99.5	
医業収支比率	84.6		88.3	92.8	
他会計繰入金対経常収益比率	17.8		12.5	9.1	
他会計繰入金対医業収益比率	22.1		14.6	10.3	
他会計繰入金対総収益比率	17.8		12.5	9.0	
実質収益対経常費用比率	81.4		86.0	90.4	

備考：「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	268,970,346
1 固定資産	169,349,867
(1) 有形固定資産	130,143,742
(2) 無形固定資産	858,440
(3) 投資その他の資産	38,347,685
2 流動資産	99,620,479
(1) 現金及び預金	74,421,333
(2) 未収金及び未収収益	25,301,711
(3) 貸倒引当金（ ）	883,818
(4) 貯蔵品	779,666
3 繰延資産	-
負債合計	137,199,704
1 固定負債	91,303,213
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	52,253,392
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	36,075,004
(7) リース債務	2,974,817
2 流動負債	42,148,342
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	18,380,755
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	4,760,538
(6) リース債務	2,249,214
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	16,757,382
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,748,149
(1) 長期前受金	4,784,833
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	1,036,684
資本合計	131,770,642
1 資本金	126,056,020
2 剰余金	5,714,622
(1) 資本金剰余金	3,102,977
(2) 利益剰余金	2,611,645
負債・資本合計	268,970,346
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	5,664,769	5,929,327
資本勘定繰入	-	-
計	5,664,769	5,929,327

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	-
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：

- 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- 設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> <b>( 30 年度 )</b>				都道府県名	東京都
				市町村・組合名	
				病院名	墨東病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	80,869 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨が感災地輪		
診療科数	26	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象	類似区分	500床以上		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 ( %・日 )				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	719	82.6	84.3	83.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	36	62.2	62.0	68.1
感染症	10	1.7	1.6	3.0
計	765	80.6	82.2	81.4
平均在院日数(一般病床のみ)		12.9	13.4	13.9

設立団体の状況		
人口(人)	13,515,272	
決算規模(千円)	7,379,011,980	
標準財政規模(千円)	3,824,151,838	
財政力指数	1.17884	
経常収支比率(%)	77.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	1.5
	将来負担比率(%)	22.7

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	80.1
修正医業収支金額(千円)	22,558,127

損益計算書 (千円・%)					
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均	
総収益	29,353,368				
1 経常収益	29,353,368				
(1) 医業収益	25,203,545				
入院収益	16,342,613				
外来収益	5,923,619				
診療収入計	22,266,232				
その他医業収益	2,937,313				
(うち他会計負担金)	2,645,418				
(2) 医業外収益	4,149,823				
(うち国・都道府県補助金)	43,631				
(うち他会計補助・負担金)	3,239,115				
(うち長期前受金戻入)	72,914				
(うち資本費繰入収益)	-				
(3) 特別利益	-				
(うち他会計繰入金)	-				
総費用	29,510,348				
2 経常費用	29,510,348				
(1) 医業費用	28,153,660				
職員給与費	12,497,383	49.6	56.0	49.8	
材料費	6,832,809	27.1	24.1	28.0	
(うち薬品費)	3,170,907	12.6	12.6	14.8	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	3,491,445	13.9	11.1	12.8	
減価償却費	2,663,287	10.6	9.2	8.3	
経費	5,964,045	23.7	23.2	20.7	
(うち委託料)	2,642,698	10.5	11.3	11.4	
研究研修費	163,691				
資産減耗費	32,445				
(2) 医業外費用	1,356,688				
(うち支払利息)	358,614	1.4	1.6	1.4	
(3) 特別損失	-				
損益					
経常損益	-156,980				
純損益	-156,980				
累積欠損金	-				
経常収支比率	99.5		98.2	99.5	
医業収支比率	89.5		88.3	92.8	
他会計繰入金対経常収益比率	20.0		12.5	9.1	
他会計繰入金対医業収益比率	23.3		14.6	10.3	
他会計繰入金対総収益比率	20.0		12.5	9.0	
実質収益対経常費用比率	79.5		86.0	90.4	

備考：  
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	268,970,346
1 固定資産	169,349,867
(1) 有形固定資産	130,143,742
(2) 無形固定資産	858,440
(3) 投資その他の資産	38,347,685
2 流動資産	99,620,479
(1) 現金及び預金	74,421,333
(2) 未収金及び未収収益	25,301,711
(3) 貸倒引当金( )	883,818
(4) 貯蔵品	779,666
3 繰延資産	-
負債合計	137,199,704
1 固定負債	91,303,213
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	52,253,392
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	36,075,004
(7) リース債務	2,974,817
2 流動負債	42,148,342
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	18,380,755
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	4,760,538
(6) リース債務	2,249,214
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	16,757,382
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,748,149
(1) 長期前受金	4,784,833
(2) 長期前受金収益化累計額( )	1,036,684
資本合計	131,770,642
1 資本金	126,056,020
2 剰余金	5,714,622
(1) 資本金剰余金	3,102,977
(2) 利益剰余金	2,611,645
負債・資本合計	268,970,346
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	5,371,828	5,884,533
資本勘定繰入	-	-
計	5,371,828	5,884,533

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> <b>( 30 年度 )</b>				都道府県名	東京都
				市町村・組合名	
				病院名	多摩総合医療センター
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透I 訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	37,491 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨が 災地 輪		
診療科数	32	看護配置	7 : 1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象	類似区分	500床以上		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 ( %・日 )				
区分	病床数	30 年度	29 年度	28 年度
一般	705	87.8	88.3	89.5
療養	-	-	-	-
結核	48	34.5	38.6	48.6
精神	36	70.1	71.9	78.6
感染症	-	-	-	-
計	789	83.7	84.5	86.5
平均在院日数(一般病床のみ)		11.3	11.6	12.7

設立団体の状況		
人口(人)	13,515,272	
決算規模(千円)	7,379,011,980	
標準財政規模(千円)	3,824,151,838	
財政力指数	1.17884	
経常収支比率(%)	77.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	1.5
	将来負担比率(%)	22.7

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	87.0
修正医業収支金額(千円)	26,679,910

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	33,130,896			
1 経常収益	33,130,896			
(1) 医業収益	28,332,981			
入院収益	17,318,288			
外来収益	8,920,402			
診療収入計	26,238,690			
その他医業収益	2,094,291			
(うち他会計負担金)	1,653,071			
(2) 医業外収益	4,797,915			
(うち国・都道府県補助金)	40,564			
(うち他会計補助・負担金)	3,299,262			
(うち長期前受金戻入)	5,128			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	32,164,745			
2 経常費用	32,164,745			
(1) 医業費用	30,659,817			
職員給与費	11,901,486	42.0	56.0	49.8
材料費	357,964	1.3	24.1	28.0
(うち薬品費)	19,087	0.1	12.6	14.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	338,877	1.2	11.1	12.8
減価償却費	2,506,736	8.8	9.2	8.3
経費	15,670,394	55.3	23.2	20.7
(うち委託料)	12,933,637	45.6	11.3	11.4
研究研修費	184,359			
資産減耗費	38,878			
(2) 医業外費用	1,504,928			
(うち支払利息)	277,430	1.0	1.6	1.4
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	966,151			
純損益	966,151			
累積欠損金	-			
経常収支比率	103.0		98.2	99.5
医業収支比率	92.4		88.3	92.8
他会計繰入金対経常収益比率	14.9		12.5	9.1
他会計繰入金対医業収益比率	17.5		14.6	10.3
他会計繰入金対総収益比率	14.9		12.5	9.0
実質収益対経常費用比率	87.6		86.0	90.4

備考：  
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	268,970,346
1 固定資産	169,349,867
(1) 有形固定資産	130,143,742
(2) 無形固定資産	858,440
(3) 投資その他の資産	38,347,685
2 流動資産	99,620,479
(1) 現金及び預金	74,421,333
(2) 未収金及び未収収益	25,301,711
(3) 貸倒引当金( )	883,818
(4) 貯蔵品	779,666
3 繰延資産	-
負債合計	137,199,704
1 固定負債	91,303,213
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	52,253,392
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	36,075,004
(7) リース債務	2,974,817
2 流動負債	42,148,342
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	18,380,755
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	4,760,538
(6) リース債務	2,249,214
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	16,757,382
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,748,149
(1) 長期前受金	4,784,833
(2) 長期前受金収益化累計額( )	1,036,684
資本合計	131,770,642
1 資本金	126,056,020
2 剰余金	5,714,622
(1) 資本金剰余金	3,102,977
(2) 利益剰余金	2,611,645
負債・資本合計	268,970,346
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	4,222,761	4,952,333
資本勘定繰入	-	-
計	4,222,761	4,952,333

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30 年度	-	-
29 年度	-	-
28 年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> <b>( 30 年度 )</b>				都道府県名	東京都
				市町村・組合名	
				病院名	神経病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	I 訓力		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	24,038 m <sup>2</sup>	指定病院の状況			
診療科数	10	看護配置	10 : 1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-	類似区分	300床以上～400床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	304	78.2	76.6	75.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	304	78.2	76.6	75.7
平均在院日数（一般病床のみ）		22.0	23.6	22.0

設立団体の状況		
人口（人）	13,515,272	
決算規模（千円）	7,379,011,980	
標準財政規模（千円）	3,824,151,838	
財政力指数	1.17884	
経常収支比率（%）	77.5	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	1.5
	将来負担比率（%）	22.7

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	54.9
修正医業収支金額（千円）	3,830,908

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	7,191,108			
1 経常収益	7,191,108			
(1) 医業収益	3,832,144			
入院収益	3,552,391			
外来収益	62,358			
診療収入計	3,614,749			
その他医業収益	217,395			
(うち他会計負担金)	1,236			
(2) 医業外収益	3,358,964			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	3,203,761			
(うち長期前受金戻入)	3,975			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	7,192,250			
2 経常費用	7,192,250			
(1) 医業費用	6,982,630			
職員給与費	3,830,476	100.0	56.0	57.1
材料費	937,482	24.5	24.1	23.9
(うち薬品費)	439,517	11.5	12.6	12.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	441,674	11.5	11.1	11.4
減価償却費	583,129	15.2	9.2	9.5
経費	1,581,784	41.3	23.2	22.0
(うち委託料)	770,193	20.1	11.3	10.8
研究研修費	43,066			
資産減耗費	6,693			
(2) 医業外費用	209,620			
(うち支払利息)	50	-	1.6	1.6
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-1,142			
純損益	-1,142			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		98.2	96.7
医業収支比率	54.9		88.3	88.4
他会計繰入金対経常収益比率	44.6		12.5	11.7
他会計繰入金対医業収益比率	83.6		14.6	13.5
他会計繰入金対総収益比率	44.6		12.5	11.7
実質収益対経常費用比率	55.4		86.0	85.4

備考：「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	268,970,346
1 固定資産	169,349,867
(1) 有形固定資産	130,143,742
(2) 無形固定資産	858,440
(3) 投資その他の資産	38,347,685
2 流動資産	99,620,479
(1) 現金及び預金	74,421,333
(2) 未収金及び未収収益	25,301,711
(3) 貸倒引当金（ ）	883,818
(4) 貯蔵品	779,666
3 繰延資産	-
負債合計	137,199,704
1 固定負債	91,303,213
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	52,253,392
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	36,075,004
(7) リース債務	2,974,817
2 流動負債	42,148,342
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	18,380,755
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	4,760,538
(6) リース債務	2,249,214
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	16,757,382
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,748,149
(1) 長期前受金	4,784,833
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	1,036,684
資本合計	131,770,642
1 資本金	126,056,020
2 剰余金	5,714,622
(1) 資本剰余金	3,102,977
(2) 利益剰余金	2,611,645
負債・資本合計	268,970,346
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	315,091	3,204,997
資本勘定繰入	-	-
計	315,091	3,204,997

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	-
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：

- ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> <b>( 30 年度)</b>				都道府県名	東京都
				市町村・組合名	
				病院名	松沢病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透訓ガ		
病院区分	精神科病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	91,203 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨 災		
診療科数	9	看護配置	13:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-	類似区分	精神病院		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	90	54.8	53.9	62.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	808	78.6	80.0	84.7
感染症	-	-	-	-
計	898	76.2	77.4	82.4
平均在院日数（一般病床のみ）		35.3	35.3	41.0

設立団体の状況		
人口（人）	13,515,272	
決算規模（千円）	7,379,011,980	
標準財政規模（千円）	3,824,151,838	
財政力指数	1.17884	
経常収支比率（%）	77.5	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	1.5
	将来負担比率（%）	22.7

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	53.7
修正医業収支金額（千円）	6,863,407

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	13,480,431			
1 経常収益	13,480,431			
(1) 医業収益	7,054,615			
入院収益	5,592,076			
外来収益	1,097,658			
診療収入計	6,689,734			
その他医業収益	364,881			
(うち他会計負担金)	191,208			
(2) 医業外収益	6,425,816			
(うち国・都道府県補助金)	13,593			
(うち他会計補助・負担金)	5,897,552			
(うち長期前受金戻入)	54,797			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	13,532,828			
2 経常費用	13,486,865			
(1) 医業費用	12,781,399			
職員給与費	6,948,930	98.5	56.0	96.0
材料費	15,524	0.2	24.1	8.6
(うち薬品費)	417	-	12.6	6.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	15,107	0.2	11.1	1.0
減価償却費	1,534,957	21.8	9.2	12.5
経費	4,176,448	59.2	23.2	34.0
(うち委託料)	3,251,149	46.1	11.3	16.5
研究研修費	64,440			
資産減耗費	41,100			
(2) 医業外費用	705,466			
(うち支払利息)	292,959	4.2	1.6	3.2
(3) 特別損失	45,963			
損益				
経常損益	-6,434			
純損益	-52,397			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		98.2	100.0
医業収支比率	55.2		88.3	65.9
他会計繰入金対経常収益比率	45.2		12.5	34.0
他会計繰入金対医業収益比率	86.3		14.6	53.9
他会計繰入金対総収益比率	45.2		12.5	33.9
実質収益対経常費用比率	54.8		86.0	66.0

備考：  
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	268,970,346
1 固定資産	169,349,867
(1) 有形固定資産	130,143,742
(2) 無形固定資産	858,440
(3) 投資その他の資産	38,347,685
2 流動資産	99,620,479
(1) 現金及び預金	74,421,333
(2) 未収金及び未収収益	25,301,711
(3) 貸倒引当金（ ）	883,818
(4) 貯蔵品	779,666
3 繰延資産	-
負債合計	137,199,704
1 固定負債	91,303,213
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	52,253,392
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	36,075,004
(7) リース債務	2,974,817
2 流動負債	42,148,342
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	18,380,755
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	4,760,538
(6) リース債務	2,249,214
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	16,757,382
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,748,149
(1) 長期前受金	4,784,833
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	1,036,684
資本合計	131,770,642
1 資本金	126,056,020
2 剰余金	5,714,622
(1) 資本金剰余金	3,102,977
(2) 利益剰余金	2,611,645
負債・資本合計	268,970,346
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	6,054,425	6,088,760
資本勘定繰入	-	-
計	6,054,425	6,088,760

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	-
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。



<b>病院事業決算状況</b> <b>( 30 年度)</b>				都道府県名	東京都
				市町村・組合名	
				病院名	小児総合医療センター
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	34,530 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救 災 輪		
診療科数	34	看護配置	7 : 1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象	類似区分	500床以上		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	347	80.7	84.3	85.4
療養	-	-	-	-
結核	12	5.6	5.4	7.5
精神	202	62.7	62.2	75.8
感染症	-	-	-	-
計	561	72.6	74.7	80.3
平均在院日数（一般病床のみ）		10.6	11.1	16.6

設立団体の状況		
人口（人）	13,515,272	
決算規模（千円）	7,379,011,980	
標準財政規模（千円）	3,824,151,838	
財政力指数	1.17884	
経常収支比率（%）	77.5	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	1.5
	将来負担比率（%）	22.7

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	66.6
修正医業収支金額（千円）	12,447,979

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	19,479,970			
1 経常収益	19,479,970			
(1) 医業収益	13,079,712			
入院収益	10,167,270			
外来収益	2,159,172			
診療収入計	12,326,442			
その他医業収益	753,270			
(うち他会計負担金)	631,733			
(2) 医業外収益	6,400,258			
(うち国・都道府県補助金)	89,664			
(うち他会計補助・負担金)	5,871,989			
(うち長期前受金戻入)	1,839			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	19,479,847			
2 経常費用	19,479,847			
(1) 医業費用	18,695,523			
職員給与費	9,496,970	72.6	56.0	49.8
材料費	170,656	1.3	24.1	28.0
(うち薬品費)	46,661	0.4	12.6	14.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	123,995	0.9	11.1	12.8
減価償却費	1,725,609	13.2	9.2	8.3
経費	7,122,418	54.5	23.2	20.7
(うち委託料)	5,348,937	40.9	11.3	11.4
研究研修費	169,748			
資産減耗費	10,122			
(2) 医業外費用	784,324			
(うち支払利息)	223,119	1.7	1.6	1.4
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	123			
純損益	123			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		98.2	99.5
医業収支比率	70.0		88.3	92.8
他会計繰入金対経常収益比率	33.4		12.5	9.1
他会計繰入金対医業収益比率	49.7		14.6	10.3
他会計繰入金対総収益比率	33.4		12.5	9.0
実質収益対経常費用比率	66.6		86.0	90.4

備考：「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	268,970,346
1 固定資産	169,349,867
(1) 有形固定資産	130,143,742
(2) 無形固定資産	858,440
(3) 投資その他の資産	38,347,685
2 流動資産	99,620,479
(1) 現金及び預金	74,421,333
(2) 未収金及び未収収益	25,301,711
(3) 貸倒引当金（ ）	883,818
(4) 貯蔵品	779,666
3 繰延資産	-
負債合計	137,199,704
1 固定負債	91,303,213
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	52,253,392
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	36,075,004
(7) リース債務	2,974,817
2 流動負債	42,148,342
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	18,380,755
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	4,760,538
(6) リース債務	2,249,214
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	16,757,382
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,748,149
(1) 長期前受金	4,784,833
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	1,036,684
資本合計	131,770,642
1 資本金	126,056,020
2 剰余金	5,714,622
(1) 資本金剰余金	3,102,977
(2) 利益剰余金	2,611,645
負債・資本合計	268,970,346
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	6,162,714	6,503,722
資本勘定繰入	-	-
計	6,162,714	6,503,722

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	-
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：

- 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- 設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> <b>( 30 年度)</b>				都道府県名	東京都
				市町村・組合名	青梅市
				病院名	総合病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	46,423 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨が感災地		
診療科数	30	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象	類似区分	500床以上		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	508	75.1	75.7	75.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	50	51.2	47.2	64.9
感染症	4	-	-	-
計	562	72.4	72.6	74.2
平均在院日数（一般病床のみ）		11.7	11.8	11.9

設立団体の状況		
人口（人）	137,381	
決算規模（千円）	50,493,734	
標準財政規模（千円）	26,593,417	
財政力指数	0.87	
経常収支比率（%）	99.6	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	2.7
	将来負担比率（%）	-

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	16,701,840			
1 経常収益	16,552,571			
(1) 医業収益	15,049,981			
入院収益	9,696,132			
外来収益	4,835,512			
診療収入計	14,531,644			
その他医業収益	518,337			
(うち他会計負担金)	287,811			
(2) 医業外収益	1,502,590			
(うち国・都道府県補助金)	852,323			
(うち他会計補助・負担金)	406,766			
(うち長期前受金戻入)	83,284			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	149,269			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	16,317,915			
2 経常費用	16,309,497			
(1) 医業費用	15,643,835			
職員給与費	7,276,180	48.3	56.0	49.8
材料費	4,210,308	28.0	24.1	28.0
(うち薬品費)	2,150,556	14.3	12.6	14.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,960,631	13.0	11.1	12.8
減価償却費	900,078	6.0	9.2	8.3
経費	3,188,032	21.2	23.2	20.7
(うち委託料)	1,359,444	9.0	11.3	11.4
研究研修費	48,606			
資産減耗費	20,631			
(2) 医業外費用	665,662			
(うち支払利息)	102,368	0.7	1.6	1.4
(3) 特別損失	8,418			
損益				
経常損益	243,074			
純損益	383,925			
累積欠損金	-			
経常収支比率	101.5		98.2	99.5
医業収支比率	96.2		88.3	92.8
他会計繰入金対経常収益比率	4.2		12.5	9.1
他会計繰入金対医業収益比率	4.6		14.6	10.3
他会計繰入金対総収益比率	4.2		12.5	9.0
実質収益対経常費用比率	97.2		86.0	90.4

備考：「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	18,199,531
1 固定資産	9,410,426
(1) 有形固定資産	9,375,038
(2) 無形固定資産	4,369
(3) 投資その他の資産	31,019
2 流動資産	8,789,105
(1) 現金及び預金	5,806,885
(2) 未収金及び未収収益	2,905,589
(3) 貸倒引当金（ ）	13,793
(4) 貯蔵品	89,424
3 繰延資産	-
負債合計	10,873,113
1 固定負債	7,290,962
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,590,454
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,700,508
(7) リース債務	-
2 流動負債	2,826,452
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	839,070
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	473,203
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,503,647
(9) 前受金及び前受収益	1,013
3 繰延収益	755,699
(1) 長期前受金	2,481,443
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	1,725,744
資本合計	7,326,418
1 資本金	3,250,979
2 剰余金	4,075,439
(1) 資本金剰余金	19,320
(2) 利益剰余金	4,056,119
負債・資本合計	18,199,531
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額（ ）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	94.4
修正医業収支金額（千円）	14,762,170

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	694,341	694,577
資本勘定繰入	578,898	41,834
計	1,273,239	736,411

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	-
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：

- 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- 設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> <b>( 30 年度)</b>				都道府県名	東京都
				市町村・組合名	町田市
				病院名	町田市民病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透I未訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	47,540 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨 災地 輪		
診療科数	34	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象	類似区分	400床以上～500床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	447	78.5	79.0	81.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	447	78.5	79.0	81.0
平均在院日数（一般病床のみ）		10.9	10.7	11.1

設立団体の状況		
人口（人）	432,349	
決算規模（千円）	150,901,331	
標準財政規模（千円）	79,400,416	
財政力指数	0.98	
経常収支比率（%）	91.3	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	-0.3
	将来負担比率（%）	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	89.4
修正医業収支金額（千円）	11,418,127

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	13,335,541			
1 経常収益	13,312,638			
(1) 医業収益	11,809,297			
入院収益	7,847,985			
外来収益	3,234,871			
診療収入計	11,082,856			
その他医業収益	726,441			
(うち他会計負担金)	391,170			
(2) 医業外収益	1,503,341			
(うち国・都道府県補助金)	596,625			
(うち他会計補助・負担金)	708,830			
(うち長期前受金戻入)	74,588			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	22,903			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	13,504,460			
2 経常費用	13,458,741			
(1) 医業費用	12,771,421			
職員給与費	7,234,930	61.3	56.0	54.1
材料費	2,617,084	22.2	24.1	26.3
(うち薬品費)	1,220,152	10.3	12.6	13.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,328,491	11.2	11.1	12.3
減価償却費	934,483	7.9	9.2	8.3
経費	1,950,801	16.5	23.2	19.0
(うち委託料)	1,251,143	10.6	11.3	9.1
研究研修費	27,448			
資産減耗費	6,675			
(2) 医業外費用	687,320			
(うち支払利息)	230,905	2.0	1.6	1.5
(3) 特別損失	45,719			
損益				
経常損益	-146,103			
純損益	-168,919			
累積欠損金	4,295,289			
経常収支比率	98.9		98.2	99.3
医業収支比率	92.5		88.3	92.3
他会計繰入金対経常収益比率	8.3		12.5	9.9
他会計繰入金対医業収益比率	9.3		14.6	11.2
他会計繰入金対総収益比率	8.2		12.5	9.9
実質収益対経常費用比率	90.7		86.0	89.4

備考：  
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	15,238,490
1 固定資産	11,874,256
(1) 有形固定資産	11,768,590
(2) 無形固定資産	2,894
(3) 投資その他の資産	102,772
2 流動資産	3,364,234
(1) 現金及び預金	1,332,366
(2) 未収金及び未収収益	1,988,452
(3) 貸倒引当金（ ）	3,597
(4) 貯蔵品	45,064
3 繰延資産	-
負債合計	15,180,538
1 固定負債	12,784,779
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	10,565,862
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,217,798
(7) リース債務	1,119
2 流動負債	1,991,901
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	723,251
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	390,483
(6) リース債務	7,611
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	795,985
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	403,858
(1) 長期前受金	2,190,113
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	1,786,255
資本合計	57,952
1 資本金	4,304,540
2 剰余金	-4,246,588
(1) 資本剰余金	48,701
(2) 利益剰余金	-4,295,289
負債・資本合計	15,238,490
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額（ ）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,107,048	1,100,000
資本勘定繰入	477,776	-
計	1,584,824	1,100,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	36.4
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> <b>( 30 年度 )</b>				都道府県名	東京都
				市町村・組合名	日野市
				病院名	市立病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透未訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	26,725 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨 災		
診療科数	21	看護配置	7 : 1		
許可公営企業		経営形態	直営		
D P C 対象病院	対象	類似区分	300床以上～400床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	300	81.6	82.3	83.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	300	81.6	82.3	83.4
平均在院日数（一般病床のみ）		11.2	11.4	11.3

設立団体の状況		
人口（人）	186,283	
決算規模（千円）	68,772,773	
標準財政規模（千円）	34,388,561	
財政力指数	0.97	
経常収支比率（%）	97.7	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	-2.3
	将来負担比率（%）	1.0

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	87.2
修正医業収支金額（千円）	7,073,235

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	8,640,581			
1 経常収益	8,639,161			
（1）医業収益	7,481,946			
入院収益	4,531,689			
外来収益	2,329,120			
診療収入計	6,860,809			
その他医業収益	621,137			
（うち他会計負担金）	408,711			
（2）医業外収益	1,157,215			
（うち国・都道府県補助金）	383,148			
（うち他会計補助・負担金）	541,289			
（うち長期前受金戻入）	103,116			
（うち資本費繰入収益）	-			
（3）特別利益	1,420			
（うち他会計繰入金）	-			
総費用	8,497,533			
2 経常費用	8,470,752			
（1）医業費用	8,113,060			
職員給与費	3,507,246	46.9	56.0	57.1
材料費	1,682,196	22.5	24.1	23.9
（うち薬品費）	624,220	8.3	12.6	12.1
（うち薬品費以外の医薬材料費）	1,005,272	13.4	11.1	11.4
減価償却費	550,187	7.4	9.2	9.5
経費	2,346,044	31.4	23.2	22.0
（うち委託料）	921,215	12.3	11.3	10.8
研究研修費	21,766			
資産減耗費	5,621			
（2）医業外費用	357,692			
（うち支払利息）	122,914	1.6	1.6	1.6
（3）特別損失	26,781			
経常損益	168,409			
純損益	143,048			
累積欠損金	8,620,367			
経常収支比率	102.0		98.2	96.7
医業収支比率	92.2		88.3	88.4
他会計繰入金対経常収益比率	11.0		12.5	11.7
他会計繰入金対医業収益比率	12.7		14.6	13.5
他会計繰入金対総収益比率	11.0		12.5	11.7
実質収益対経常費用比率	90.8		86.0	85.4

備考：「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	6,940,370
1 固定資産	5,041,576
（1）有形固定資産	4,958,466
（2）無形固定資産	102
（3）投資その他の資産	83,008
2 流動資産	1,898,794
（1）現金及び預金	722,599
（2）未収金及び未収収益	1,149,130
（3）貸倒引当金（ ）	8,760
（4）貯蔵品	31,527
3 繰延資産	-
負債合計	7,787,882
1 固定負債	6,148,719
（1）建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,572,097
（2）その他の企業債	-
（3）再建債（特例債含む）	-
（4）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（5）その他の長期借入金	137,631
（6）引当金	401,088
（7）リース債務	37,903
2 流動負債	1,340,285
（1）建設改良費等の財源に充てるための企業債	499,745
（2）その他の企業債	-
（3）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（4）その他の長期借入金	45,603
（5）引当金	248,149
（6）リース債務	21,920
（7）一時借入金	-
（8）未払金及び未払費用	518,143
（9）前受金及び前受収益	5,413
3 繰延収益	298,878
（1）長期前受金	2,091,915
（2）長期前受金収益化累計額（ ）	1,793,037
資本合計	-847,512
1 資本金	7,719,339
2 剰余金	-8,566,851
（1）資本金剰余金	53,516
（2）利益剰余金	-8,620,367
負債・資本合計	6,940,370
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額（ ）	847,512
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	548,634
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	899,892	950,000
資本勘定繰入	50,000	50,000
計	949,892	1,000,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	115.2
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：

- ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> <b>( 30 年度)</b>				都道府県名	東京都
				市町村・組合名	稲城市
				病院名	市立病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透末訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	22,057 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨 災		
診療科数	18	看護配置	7 : 1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象	類似区分	200床以上～300床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	290	68.6	70.9	70.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	290	68.6	70.9	70.7
平均在院日数（一般病床のみ）		10.8	9.8	9.8

設立団体の状況		
人口（人）	87,636	
決算規模（千円）	33,680,890	
標準財政規模（千円）	17,540,966	
財政力指数	0.96	
経常収支比率（%）	89.1	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	2.7
	将来負担比率（%）	33.7

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	87.0
修正医業収支金額（千円）	5,897,723

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	7,151,344			
1 経常収益	7,144,373			
(1) 医業収益	6,166,769			
入院収益	3,570,870			
外来収益	1,713,114			
診療収入計	5,283,984			
その他医業収益	882,785			
(うち他会計負担金)	269,046			
(2) 医業外収益	977,604			
(うち国・都道府県補助金)	353,352			
(うち他会計補助・負担金)	402,639			
(うち長期前受金戻入)	117,859			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	6,971			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	7,076,844			
2 経常費用	7,051,898			
(1) 医業費用	6,777,885			
職員給与費	3,918,219	63.5	56.0	59.3
材料費	997,799	16.2	24.1	19.3
(うち薬品費)	386,659	6.3	12.6	9.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	555,340	9.0	11.1	9.2
減価償却費	424,900	6.9	9.2	10.3
経費	1,418,364	23.0	23.2	27.6
(うち委託料)	925,751	15.0	11.3	12.3
研究研修費	8,767			
資産減耗費	9,836			
(2) 医業外費用	274,013			
(うち支払利息)	81,652	1.3	1.6	1.7
(3) 特別損失	24,946			
損益				
経常損益	92,475			
純損益	74,500			
累積欠損金	504,434			
経常収支比率	101.3		98.2	96.7
医業収支比率	91.0		88.3	85.5
他会計繰入金対経常収益比率	9.4		12.5	13.7
他会計繰入金対医業収益比率	10.9		14.6	16.4
他会計繰入金対総収益比率	9.4		12.5	14.0
実質収益対経常費用比率	91.8		86.0	83.4

備考：  
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	7,890,213
1 固定資産	5,825,842
(1) 有形固定資産	5,574,117
(2) 無形固定資産	1,721
(3) 投資その他の資産	250,004
2 流動資産	2,064,371
(1) 現金及び預金	1,011,942
(2) 未収金及び未収収益	1,033,417
(3) 貸倒引当金（ ）	5,622
(4) 貯蔵品	24,634
3 繰延資産	-
負債合計	5,010,213
1 固定負債	3,507,612
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,454,229
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	53,383
2 流動負債	1,375,900
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	495,720
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	184,851
(6) リース債務	77,170
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	614,446
(9) 前受金及び前受収益	2,280
3 繰延収益	126,701
(1) 長期前受金	760,108
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	633,407
資本合計	2,880,000
1 資本金	3,375,234
2 剰余金	-495,234
(1) 資本金剰余金	9,200
(2) 利益剰余金	-504,434
負債・資本合計	7,890,213
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額（ ）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	671,685	671,685
資本勘定繰入	305,490	30,000
計	977,175	701,685

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	8.2
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> <b>( 30 年度)</b>				都道府県名	東京都
				市町村・組合名	奥多摩町
				病院名	奥多摩病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	2,627 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救		
診療科数	3	看護配置	13:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-	類似区分	50床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	43	50.1	54.5	50.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	43	50.1	54.5	50.7
平均在院日数（一般病床のみ）		24.4	25.9	23.1

設立団体の状況		
人口（人）	5,234	
決算規模（千円）	6,396,582	
標準財政規模（千円）	2,550,058	
財政力指数	0.31	
経常収支比率（%）	76.9	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	5.9
	将来負担比率（%）	-

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	483,828			
1 経常収益	483,640			
(1) 医業収益	293,661			
入院収益	164,347			
外来収益	93,514			
診療収入計	257,861			
その他医業収益	35,800			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	189,979			
(うち国・都道府県補助金)	86,847			
(うち他会計補助・負担金)	80,000			
(うち長期前受金戻入)	17,866			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	188			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	456,346			
2 経常費用	456,328			
(1) 医業費用	452,692			
職員給与費	240,819	82.0	56.0	81.3
材料費	35,961	12.2	24.1	14.4
(うち薬品費)	21,049	7.2	12.6	8.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	10,713	3.6	11.1	5.1
減価償却費	30,480	10.4	9.2	13.4
経費	145,027	49.4	23.2	47.5
(うち委託料)	83,737	28.5	11.3	20.0
研究研修費	400			
資産減耗費	5			
(2) 医業外費用	3,636			
(うち支払利息)	1,250	0.4	1.6	1.4
(3) 特別損失	18			
損益				
経常損益	27,312			
純損益	27,482			
累積欠損金	-			
経常収支比率	106.0		98.2	96.3
医業収支比率	64.9		88.3	63.4
他会計繰入金対経常収益比率	16.5		12.5	32.8
他会計繰入金対医業収益比率	27.2		14.6	53.9
他会計繰入金対総収益比率	16.5		12.5	33.3
実質収益対経常費用比率	88.5		86.0	64.8

備考：  
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	1,112,521
1 固定資産	786,018
(1) 有形固定資産	785,817
(2) 無形固定資産	171
(3) 投資その他の資産	30
2 流動資産	326,503
(1) 現金及び預金	135,935
(2) 未収金及び未収収益	88,969
(3) 貸倒引当金（ ）	-
(4) 貯蔵品	101,599
3 繰延資産	-
負債合計	172,468
1 固定負債	31,536
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	31,536
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	46,248
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,705
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	16,736
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	24,807
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	94,684
(1) 長期前受金	415,835
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	321,151
資本合計	940,053
1 資本金	687,005
2 剰余金	253,048
(1) 資本剰余金	70,133
(2) 利益剰余金	182,915
負債・資本合計	1,112,521
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額（ ）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	64.9
修正医業収支金額（千円）	293,661

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	80,000	80,000
資本勘定繰入	6,319	8,000
計	86,319	88,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	-
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> <b>( 30 年度 )</b>				都道府県名	東京都
				市町村・組合名	八丈町
				病院名	八丈病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透未訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	4,561 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救感		
診療科数	4	看護配置	13:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象	類似区分	50床以上～100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	52	51.4	54.4	49.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	2	-	-	-
計	54	49.5	52.4	47.8
平均在院日数（一般病床のみ）		15.7	16.1	15.3

設立団体の状況		
人口（人）	7,613	
決算規模（千円）	7,343,434	
標準財政規模（千円）	3,556,166	
財政力指数	0.30	
経常収支比率（%）	87.2	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	12.5
	将来負担比率（%）	17.5

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	55.3
修正医業収支金額（千円）	693,751

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,229,205			
1 経常収益	1,228,408			
(1) 医業収益	693,751			
入院収益	211,354			
外来収益	445,808			
診療収入計	657,162			
その他医業収益	36,589			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	534,657			
(うち国・都道府県補助金)	149,016			
(うち他会計補助・負担金)	193,287			
(うち長期前受金戻入)	61,034			
(うち資本費繰入収益)	82,276			
(3) 特別利益	797			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,329,372			
2 経常費用	1,329,146			
(1) 医業費用	1,254,105			
職員給与費	456,185	65.8	56.0	71.8
材料費	181,624	26.2	24.1	16.5
(うち薬品費)	116,263	16.8	12.6	10.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	57,260	8.3	11.1	5.6
減価償却費	174,613	25.2	9.2	12.2
経費	428,467	61.8	23.2	31.2
(うち委託料)	140,701	20.3	11.3	12.3
研究研修費	3,261			
資産減耗費	9,955			
(2) 医業外費用	75,041			
(うち支払利息)	25,417	3.7	1.6	1.9
(3) 特別損失	226			
損益				
経常損益	-100,738			
純損益	-100,167			
累積欠損金	87,987			
経常収支比率	92.4		98.2	97.1
医業収支比率	55.3		88.3	75.5
他会計繰入金対経常収益比率	15.7		12.5	22.9
他会計繰入金対医業収益比率	27.9		14.6	31.3
他会計繰入金対総収益比率	15.7		12.5	22.9
実質収益対経常費用比率	77.9		86.0	74.9

備考：  
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	3,123,695
1 固定資産	2,477,526
(1) 有形固定資産	2,476,936
(2) 無形固定資産	590
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	646,169
(1) 現金及び預金	416,884
(2) 未収金及び未収収益	216,981
(3) 貸倒引当金（ ）	56
(4) 貯蔵品	12,360
3 繰延資産	-
負債合計	2,054,912
1 固定負債	1,289,805
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,189,910
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	99,895
(7) リース債務	-
2 流動負債	270,792
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	155,372
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	25,643
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	89,627
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	494,315
(1) 長期前受金	1,137,437
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	643,122
資本合計	1,068,783
1 資本金	1,156,770
2 剰余金	-87,987
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-87,987
負債・資本合計	3,123,695
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額（ ）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	294,025	193,287
資本勘定繰入	82,276	82,276
計	376,301	275,563

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	12.7
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> <b>( 30 年度)</b>				都道府県名	東京都
				市町村・組合名	阿伎留病院企業団
				病院名	阿伎留医療センター
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	28,143 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨 災		
診療科数	22	看護配置	7 : 1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象	類似区分	300床以上～400床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	305	69.8	69.5	71.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	305	69.8	69.5	71.8
平均在院日数（一般病床のみ）		15.7	17.0	17.4

設立団体の状況		
人口（人）	-	
決算規模（千円）	-	
標準財政規模（千円）	-	
財政力指数	-	
経常収支比率（%）	-	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	-
	将来負担比率（%）	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	82.4
修正医業収支金額（千円）	5,611,843

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	7,216,212			
1 経常収益	7,192,097			
(1) 医業収益	5,821,888			
入院収益	3,675,191			
外来収益	1,754,235			
診療収入計	5,429,426			
その他医業収益	392,462			
(うち他会計負担金)	210,045			
(2) 医業外収益	1,370,209			
(うち国・都道府県補助金)	389,444			
(うち他会計補助・負担金)	491,138			
(うち長期前受金戻入)	23,479			
(うち資本費繰入収益)	417,064			
(3) 特別利益	24,115			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	7,342,958			
2 経常費用	7,190,431			
(1) 医業費用	6,810,217			
職員給与費	3,625,772	62.3	56.0	57.1
材料費	1,243,793	21.4	24.1	23.9
(うち薬品費)	563,250	9.7	12.6	12.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	635,873	10.9	11.1	11.4
減価償却費	717,183	12.3	9.2	9.5
経費	1,206,528	20.7	23.2	22.0
(うち委託料)	691,754	11.9	11.3	10.8
研究研修費	14,165			
資産減耗費	2,776			
(2) 医業外費用	380,214			
(うち支払利息)	182,980	3.1	1.6	1.6
(3) 特別損失	152,527			
損益				
経常損益	1,666			
純損益	-126,746			
累積欠損金	7,287,659			
経常収支比率	100.0		98.2	96.7
医業収支比率	85.5		88.3	88.4
他会計繰入金対経常収益比率	9.7		12.5	11.7
他会計繰入金対医業収益比率	12.0		14.6	13.5
他会計繰入金対総収益比率	9.7		12.5	11.7
実質収益対経常費用比率	90.3		86.0	85.4

備考：  
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	8,991,543
1 固定資産	7,728,684
(1) 有形固定資産	7,318,353
(2) 無形固定資産	4,052
(3) 投資その他の資産	406,279
2 流動資産	1,262,859
(1) 現金及び預金	195,049
(2) 未収金及び未収収益	1,037,602
(3) 貸倒引当金（ ）	950
(4) 貯蔵品	31,158
3 繰延資産	-
負債合計	10,560,190
1 固定負債	8,327,722
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	8,298,718
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,960
(7) リース債務	27,044
2 流動負債	1,654,986
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	586,566
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	200,182
(6) リース債務	15,930
(7) 一時借入金	420,000
(8) 未払金及び未払費用	399,153
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	577,482
(1) 長期前受金	680,112
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	102,630
資本合計	-1,568,647
1 資本金	5,641,407
2 剰余金	-7,210,054
(1) 資本剰余金	77,605
(2) 利益剰余金	-7,287,659
負債・資本合計	8,991,543
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額（ ）	1,568,647
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	991,165
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	788,114	701,183
資本勘定繰入	422,105	417,064
計	1,210,219	1,118,247

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	125.2
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。



<b>病院事業決算状況</b> <b>( 30 年度 )</b>				都道府県名	東京都
				市町村・組合名	昭和病院企業団
				病院名	公立昭和病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	50,589 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨が感災地輪		
診療科数	31	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象	類似区分	500床以上		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	512	73.7	76.8	75.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	6	-	-	-
計	518	72.8	75.9	74.8
平均在院日数（一般病床のみ）		10.7	11.4	11.8

設立団体の状況	
人口（人）	-
決算規模（千円）	-
標準財政規模（千円）	-
財政力指数	-
経常収支比率（%）	-
健全化判断比率	実質赤字比率（%）
	連結実質赤字比率（%）
	実質公債費比率（%）
	将来負担比率（%）

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	88.8
修正医業収支金額（千円）	15,513,773

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	18,132,308			
1 経常収益	18,131,280			
(1) 医業収益	16,328,198			
入院収益	10,730,358			
外来収益	4,403,409			
診療収入計	15,133,767			
その他医業収益	1,194,431			
(うち他会計負担金)	814,425			
(2) 医業外収益	1,803,082			
(うち国・都道府県補助金)	737,223			
(うち他会計補助・負担金)	718,475			
(うち長期前受金戻入)	28,405			
(うち資本費繰入収益)	82,120			
(3) 特別利益	1,028			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	18,249,907			
2 経常費用	18,241,676			
(1) 医業費用	17,477,521			
職員給与費	9,044,704	55.4	56.0	49.8
材料費	3,799,783	23.3	24.1	28.0
(うち薬品費)	1,821,983	11.2	12.6	14.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,865,877	11.4	11.1	12.8
減価償却費	1,046,613	6.4	9.2	8.3
経費	3,500,210	21.4	23.2	20.7
(うち委託料)	1,609,414	9.9	11.3	11.4
研究研修費	74,729			
資産減耗費	11,482			
(2) 医業外費用	764,155			
(うち支払利息)	160,886	1.0	1.6	1.4
(3) 特別損失	8,231			
損益				
経常損益	-110,396			
純損益	-117,599			
累積欠損金	2,342,859			
経常収支比率	99.4		98.2	99.5
医業収支比率	93.4		88.3	92.8
他会計繰入金対経常収益比率	8.5		12.5	9.1
他会計繰入金対医業収益比率	9.4		14.6	10.3
他会計繰入金対総収益比率	8.5		12.5	9.0
実質収益対経常費用比率	91.0		86.0	90.4

備考：  
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	24,125,368
1 固定資産	15,582,517
(1) 有形固定資産	14,054,646
(2) 無形固定資産	790,561
(3) 投資その他の資産	737,310
2 流動資産	8,542,851
(1) 現金及び預金	5,677,385
(2) 未収金及び未収収益	2,852,323
(3) 貸倒引当金（ ）	1,587
(4) 貯蔵品	14,730
3 繰延資産	-
負債合計	16,109,376
1 固定負債	12,212,886
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	8,005,088
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	4,207,455
(7) リース債務	343
2 流動負債	3,593,207
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	485,086
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	412,184
(6) リース債務	1,794
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	2,602,932
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	303,283
(1) 長期前受金	433,103
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	129,820
資本合計	8,015,992
1 資本金	10,346,357
2 剰余金	-2,330,365
(1) 資本金剰余金	12,494
(2) 利益剰余金	-2,342,859
負債・資本合計	24,125,368
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額（ ）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,819,352	1,532,900
資本勘定繰入	1,046,645	-
計	2,865,997	1,532,900

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	14.3
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (30年度)	都道府県名	東京都
	市町村・組合名	福生病院組合
	病院名	公立福生病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	316	72.0	74.6	75.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	316	72.0	74.6	75.5
平均在院日数(一般病床のみ)		13.9	14.4	14.3

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	28,976 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨 災
診療科数	19	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象	類似区分	300床以上~400床未満

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	81.6
修正医業収支金額(千円)	6,638,040

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	8,190,814			
1 経常収益	8,189,688			
(1) 医業収益	6,991,218			
入院収益	4,253,106			
外来収益	2,171,465			
診療収入計	6,424,571			
その他医業収益	566,647			
(うち他会計負担金)	353,178			
(2) 医業外収益	1,198,470			
(うち国・都道府県補助金)	389,832			
(うち他会計補助・負担金)	434,566			
(うち長期前受金戻入)	296,389			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	1,126			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	8,555,801			
2 経常費用	8,555,801			
(1) 医業費用	8,139,793			
職員給与費	4,372,451	62.5	56.0	57.1
材料費	1,635,007	23.4	24.1	23.9
(うち薬品費)	719,053	10.3	12.6	12.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	855,445	12.2	11.1	11.4
減価償却費	720,169	10.3	9.2	9.5
経費	1,341,710	19.2	23.2	22.0
(うち委託料)	834,809	11.9	11.3	10.8
研究研修費	31,300			
資産減耗費	39,156			
(2) 医業外費用	416,008			
(うち支払利息)	164,296	2.4	1.6	1.6
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-366,113			
純損益	-364,987			
累積欠損金	594,938			
経常収支比率	95.7		98.2	96.7
医業収支比率	85.9		88.3	88.4
他会計繰入金対経常収益比率	9.6		12.5	11.7
他会計繰入金対医業収益比率	11.3		14.6	13.5
他会計繰入金対総収益比率	9.6		12.5	11.7
実質収益対経常費用比率	86.5		86.0	85.4

備考：  
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	13,251,725
1 固定資産	10,477,530
(1) 有形固定資産	8,201,587
(2) 無形固定資産	151,840
(3) 投資その他の資産	2,124,103
2 流動資産	2,774,195
(1) 現金及び預金	1,473,735
(2) 未収金及び未収収益	1,252,921
(3) 貸倒引当金( )	3,000
(4) 貯蔵品	46,740
3 繰延資産	-
負債合計	10,029,143
1 固定負債	8,240,440
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	8,240,440
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,406,506
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	737,466
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	184,562
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	439,276
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	382,197
(1) 長期前受金	4,472,357
(2) 長期前受金収益化累計額( )	4,090,160
資本合計	3,222,582
1 資本金	3,699,027
2 剰余金	-476,445
(1) 資本剰余金	118,493
(2) 利益剰余金	-594,938
負債・資本合計	13,251,725
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	699,923	787,744
資本勘定繰入	162,430	316,645
計	862,353	1,104,389

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	8.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。